

「自死遺族を孤立させないために」

家族や親しい人を亡くす体験は誰にでもおとずれるものですが、自死により大切な人を亡くした遺族は怒りや罪悪感、否認など様々な感情の中で苦しんでおられます。

また、自死遺族は自殺のハイリスク者でもあります。自死遺族の方が地域の支援者と繋がることで孤立せずに自分らしく生活できるよう、私たちにできることを一緒に学んでみませんか？

・講演「自死遺族のこころの理解と支援について（仮題）」

講師 NPO 法人自死遺族支援ネットワーク Re

代表 山口 和浩 氏

*自死遺族の心理、支援における留意点などの講義

*事前質問への返答

*グループワーク（事例を基に意見交換、わかちあい）

自死遺族の心理のみならず、生活状況を含めたニーズを考え支援策を考えていきます。

昨年度より、グループワークを長くしていますのでいろいろな意見を出し合ってください。

<講師紹介>

中学2年の時に父親を自殺で亡くされた経験をお持ちです。長崎県で「NPO 法人自死遺族支援ネットワーク Re」代表を務め、遺族の分かち合いだけでなく、自殺予防活動にも積極的に取り組まれています。2021年からは厚生労働省の「自殺総合対策の推進に関する有識者会議」の委員を務められています。現在、児童心理治療施設「大村椿の森学園」の園長としてご勤務されています。

【日時】 令和6年3月6日（水）13:30~16:40（受付13:00~）

【場所】 ゆめぶらっと小城1階 研修室（住所 小城市小城町253-21）

【対象】 自死遺族支援に携わる支援者 定員25名

市町・保健福祉事務所の保健師及び自殺対策担当者・福祉課・市民課など、県・市社会福祉協議会、学校関係、佐賀県警本部、地域支援包括センター、佐賀県公認心理師協会、佐賀いのちの電話、自死遺族支援わかちあい「ハートの海」、自死遺族を支える会「おあしす」など（*1所属に2名までの申し込みとなっています）

【申込み】 下記の二次元バーコードまたは URL から接続し、申込みフォームからお申込みください。 2月22日（木）締切



<https://logoform.jp/form/jbBd/458453>

3月は、自殺対策強化月間です。

《お問い合わせ・申込先》 佐賀県精神保健福祉センター 岡本・山口

TEL 0952-73-5060 FAX 0952-73-3388

